

2013年度環境報告書

1. 適用対象事業所の概要

当社は、下記の国内3事業所及び蘇州惠普聯電子有限公司を環境管理の管理組織体と称し、4管理組織体毎に、事業活動、製品及びサービス領域における環境マネジメントシステムの確立、運用管理、監視、改善活動を推進し、環境パフォーマンスの向上に努めています。

[適用事業所]

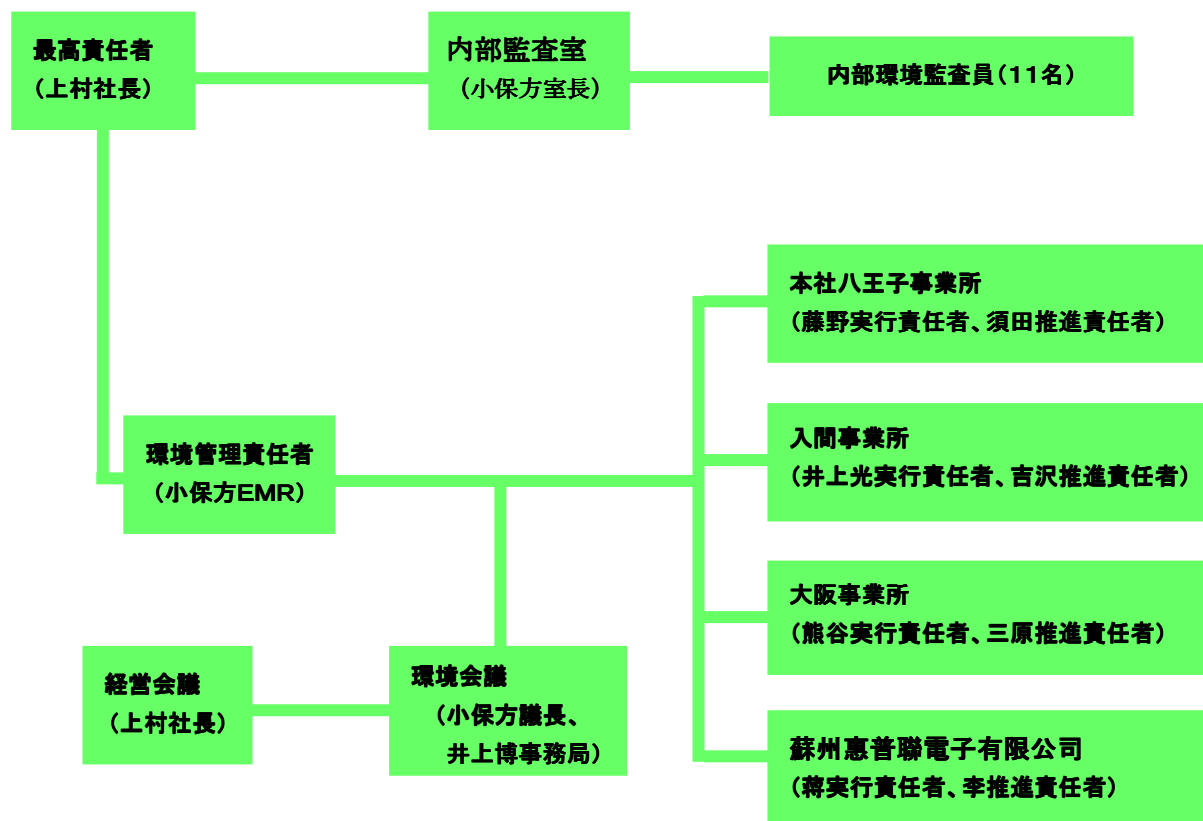
a. 本社、八王子事業所 b. 入間事業所 c. 大阪事業所 d. 蘇州惠普聯電子有限公司(中国江蘇省)

2. 環境保全への取組み

1) 環境活動の歩み



2) 環境管理組織(2013年度)



3) 環境方針(2013年度)

<p>環境方針</p> <p>環境理念</p> <p>私達は、地球環境保全が21世紀における人類の最も重要な課題の一つであることを認識し、地球環境保全と将来の世代の夢が守られる持続可能な社会の義務にむけ、積極的に貢献を行っていきます。</p> <p>環境方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピュータバスシステムに関する事業活動を通じ、省資源、省エネルギー、廃棄物の減量、有機溶剤消費の削減を行い、環境負荷の軽減に努めます。 2. 環境配慮設計及びグリーン調達に取組み、有害物質の使用を避け、RoHS適合製品の提供を推進（鉛フリー等）し、有益な環境側面の創出に努めます。 3. 継続的な環境改善と汚染の予防に努めます。 4. 法規則、顧客要求・その他要求事項を順守し、環境保全を推進します。 5. 環境目的、目標を設定、運用管理、監視・測定し、必要に応じて見直しを実施します。 環境パフォーマンスの向上のため、定期的なレビューを行い、環境管理システムの改善活動を推進します。 6. この方針は文書化し、実行維持し、全従業員と当社のために働く人に周知徹底します。 また、社外からの人々の要求に対して、開示します。 <p style="text-align: center;">制定 2013年 04月 01日</p> <p style="text-align: center;">エブレン株式会社 代表取締役社長 上村 正人</p>
--

4) 方針、目的目標及び活動実績の概要

2013年度のISO14001EMS活動は、引き続き2004年規格のマネジメントシステムの運用定着活動と有益な環境側面の創出を含めた環境パフォーマンス向上活動へ継続的に取り組みました。

推進のポイントは従来同様、継続的に、1つは法規制と同意するその他要求事項の順守活動、2つ目はお客様へ環境に配慮した製品の提供及び製品の規制物質などの有害含有物を削除、削減を行い、RoHS指令等に適合した製品創出活動、3つ目は快適な職場環境の改善実現活動及びオフィス環境の負荷低減、減量、維持管理活動です。本年度も環境省のチャレンジ25キャンペーン活動に登録し、東日本大震災の電力需給逼迫問題を教訓とし、「スーパークルビズ活動」と「ウォームビズ活動」を推進して、電力使用量の削減及びCO2の削減に努め、今期も基本電気料金の基となる“最大需給電力値の抑制”の管理を継続的に注力しました。

また、今期は滞留資産のトレンド管理、分析を行い、発生抑制の改善に努めました。

併せて、継続的に廃棄物の処理費用発生から有価物としての売却化に取り組み、プラスの成果を得ました。

引き続き、著しい環境側面を踏まえ、有益な環境側面の創出活動を主軸にした環境管理への取組みを経営方針の1つとし、事業活動との融合を図り、環境管理費用の低減と環境保全活動を推進しております。

5) 2013年度の実績評価

①改善推進テーマ

推進テーマ	管理組織体	目標値	実績値	判定	達成率
有益な工場環境の実現 (HHdiv:モデル工場)	HHdiv	12件の改善実行[5Sの推進]	12件改善完了	○	100%
	HHdiv	8.0件の改善実行[安全環境配慮製造ライン]	13件改善完了	○	163%
	HHdiv	20.0件の改善実行[変種変量製造ライン]	25件改善完了	○	125%
	IPlant	8.0件の改善実行	8件改善完了	○	100%
	Odiv	24件の改善実行	48件改善完了	○	200%
RoHS対応製品の供給	SZE	部品24件以上	24件完了	○	100%
資源枯渇抑制(仕損じ撲滅活動)	Odiv	120,000円以下	80,885円	○	67%
	IPlant	95,988円以下	196,310円	×	205%
	SZE	23,988円以下	32,147円	×	134%

②継続監視テーマ

推進テーマ	管理組織体	監視基準値(125%)	前年実績値	実績値	前年対比率値	判定
RoHS 対応製品の供給 (鉛フリー化推進)	HHdiv	43.49kg 以下	34.79kg	48.89kg	141%	×
	HHdiv	80.0%以下	100.0%	100.0%	100%	○
	IPant	10.38kg 以下	8.30kg	6.00kg	72%	○
	Odiv	1.25kg 以下	1.00kg	7.50kg	750%	×
	SZE	6.29kg 以下	5.03kg	0.00kg	0%	○
資源枯渇抑制 (ガソリン)	HHdiv	9.94km/ℓ以上	12.43km/ℓ	12.52km/ℓ	101%	○
	IPlant	7.51km/ℓ以上	9.39km/ℓ	9.23km/ℓ	98%	△
	Odiv	8.95km/ℓ以上	11.19km/ℓ	12.39km/ℓ	111%	○
資源枯渇抑制 (電力使用量)	HHdiv	211,551kWh 以下	169,241kWh	166,419kWh	98%	○
	IPlant	127,199kWh 以下	101,759kWh	104,404kWh	103%	△
	SZE	36,754kWh 以下	29,403kWh	30,616kWh	104%	△
	Odiv	120,135kWh 以下	96,108kWh	96,977kWh	101%	△
資源枯渇抑制 (最大需給電力)	HHdiv	-	879kw	861kw	98%	-
	IPlant	-	730kw	695kw	95%	-
	Odiv	-	768kw	756kw	98%	-
資源枯渇抑制 (電力料金)	HHdiv	4,697,581 円以下	3,758,065 円	4,335,151 円	115%	-
	HHdiv	2,373,053 円以下	1,898,442 円	2,011,464 円	106%	-
資源枯渇抑制(仕損じ)	HHdiv	214,379 円以下	171,503 円	554,976 円	324%	×

資源枯渇抑制 (廃棄物)	HHdiv(一般)	400.0kg 以下	320.0kg	180.0kg	56%	○
	IPlant(一般)	212.5kg 以下	170.0kg	170.0kg	100%	○
	Odiv(一般)	256.3kg 以下	205.0kg	1,005.0kg	490%	×
	HHdiv(産業)	3,775.0kg 以下	3,020.0kg	3,049.0kg	101%	△
	IPlant(産業)	1,812.5kg 以下	1,450.0kg	1,250.0kg	86%	○
	Odiv(産業)	685.0kg 以下	548.0kg	725.0kg	132%	×
	Odiv(ダンボール)	1,265.0kg 以下	1,012.0kg	1,603.9kg	158%	×
	HHdiv(有価)	-	33,051 円	265,374 円	803%	-
	IPlant(有価)	-	35,680 円	31,432 円	88%	-
	Odiv(有価)	-	30,375 円	32,808 円	108%	-
	SZE(有価)	-	-	11,385 円	-	-
	HHdiv(滞留在庫)	-	-	8,055,132 円	-	-
	IPlant(滞留在庫)	-	-	3,956,105 円	-	-
	Odiv(滞留在庫)	-	-	6,392,884 円	-	-
	SZE(在庫廃棄)	-	-	1,728,891 円	-	-
	HHdiv(在庫廃棄)	-	-	9,650,597 円	-	-
	IPlant(在庫廃棄)	-	-	1,655,512 円	-	-
Odiv(在庫廃棄)	-	-	10,387,332 円	-	-	
資源枯渇抑制 (用紙)	HHdiv	357,500 枚以下	286,000 枚	325,000 枚	114%	△
	SZE	30,625 枚以下	24,500 枚	24,500 枚	100%	○
資源枯渇抑制 (水道)	HHdiv	475 m ³ 以下	380 m ³	311 m ³	82%	○
	IPlant	116 m ³ 以下	93 m ³	81 m ³	87%	○
	Odiv	408 m ³ 以下	326 m ³	383 m ³	117%	△



③電力使用量とCO2削減成果(スーパークールビズ活動/ウォームビズ活動)

部門	HHDIV	IPLANT	ODIV	国内計	※SZE	Gr.計
削減電力量(KWH)	83,050	39,149	66,690	188,889	-6,587	182,302
削減経費(円)	2,098,032	987,866	1,680,080	4,765,978	-164,038	4,601,940
削減CO2(Kg)	28,154	13,272	22,608	64,033	-2,233	61,800

④3R活動の成果

部門	HHDIV	IPLANT	ODIV	計
全体排出量(kg)	4,269.5	1,937.0	4,102.0	10,308.5
有価物分別量(kg)	1,040.5	517.0	2,372.0	3,929.5
有価物割合(%)	24.4%	26.7%	57.8%	38.1%
有償換金(円)	265,374	31,432	32,808	329,614

⑤エコキャップ収集活動の成果

部門	HHDIV	IPLANT	ODIV	計
収集量(Kg)	10.8	7.8	8.8	27.4
収集量(個数)	,644	3,354	3,784	11,782
ワクチン(人分)	5.4	3.9	4.4	13.7

削減 CO2 (Kg)	34	25	28	86
-------------	----	----	----	----

6) 外部審査と内部監査の結果

審査、監査の区別	外部審査	内部監査			
		HHdiv	IPlant	Odiv	SZE
対象部門	国内3部門				
監査期日	14.03.06~07	13.10.09	13.10.30	13.10.23	13.11.22
監査結果(不適合/要観察/コメント)	0件/1件/0件	0件/1件/1件	0件/0件/2件	0件/0件/1件	0件/0件/1件
改善処置期限/完了	◎	◎	◎	◎	◎

7) 2014年度の主な取組みテーマ

- a. 「チャレンジ25キャンペーン活動」に代わる、新たな活動の“Fun to Share”や各種エコ活動への賛同活動を推進いたします。（スーパークールビズ活動、ウォームビズ活動の一層の定常的推進）
- b. 新たな ISO 認証機関の選択とスムーズな移転を的確に行い、ISO の認証継続に取り組めます。
- c. 本社八王子地区における“モデル工場化”活動を継続し、より具体的な目標と施策、到達点を明確にした活動に進化させ、その成果を他事業所に有効展開を図り、継続的に環境品質パフォーマンス向上に努めます。
- d. 資源枯渇に着眼し、滞留資産の発生抑制と生産財の無駄な廃棄削減の監視・改善活動を推進いたします。
- e. 環境管理費用の管理方法の調査、情報収集及び低減活動を継続的に推進いたします。